

## USB シリアル変換ケーブル（CG-USBRS232R）のご使用方法と注意事項

### 1. ドライバのインストール

USBシリアル変換ケーブルを使用するには、ドライバのインストールを行います。インストールについては、同梱のCD-ROMを使用し、添付されている説明書にしたがってインストールを行って下さい。

ドライバCDや取扱説明書がない場合は、下記ホームページより入手して下さい。

<http://corega.jp/>

### 2. 変換ケーブルの接続

USBシリアル変換ケーブルをパソコンのUSBポートに接続して下さい。

### 3. 変換ケーブルの接続確認

USBシリアル変換ケーブルを接続後、以下の手順によってUSBシリアル変換ケーブルの接続確認を行って下さい。

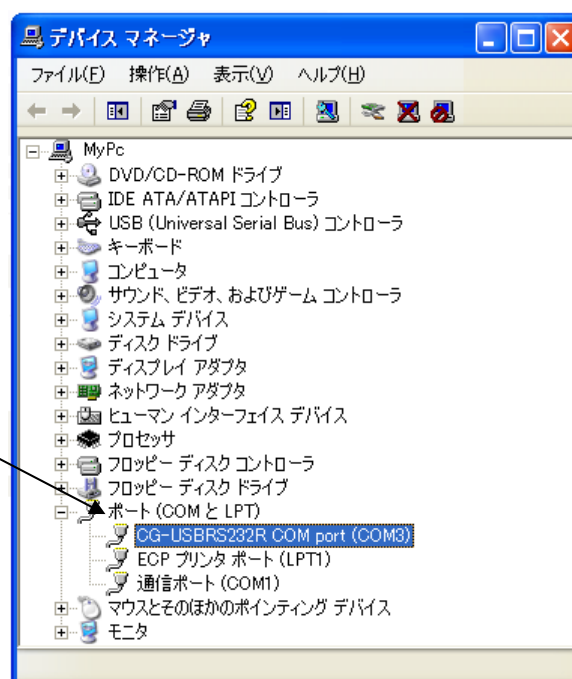
#### Windows2000 の場合

[コントロールパネル]—[システム]—[デバイスマネージャ]

#### WindowsXp の場合

[コントロールパネル]—[パフォーマンスとメンテナンス]—[コンピュータの基本的な情報を表示する]—[ハードウェア]—[デバイスマネージャ]

CG-USBRS232R COM port (COMx)  
(例：COM3)を確認して下さい。

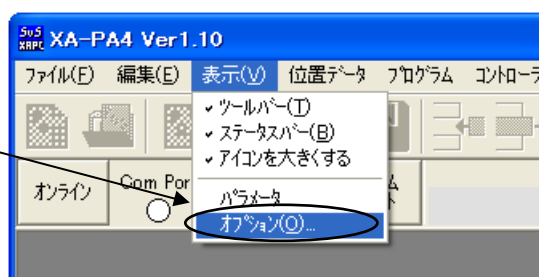


### 4. XAパソコンソフト 通信ポートの設定

USBシリアル変換ケーブルをご使用される場合は、以下の手順によって通信ポートの設定を行って下さい。

- ① パソコンソフトを起動し、メニューの [表示]—[オプション]をクリックします。

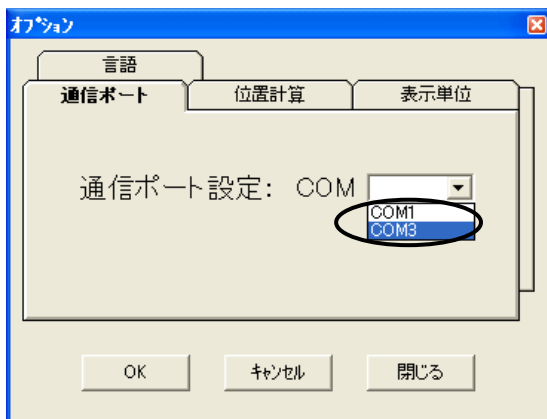
(画面は XA-PA4 を例としています)



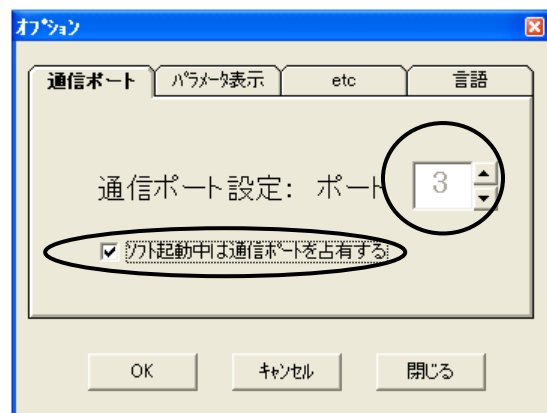
② [通信ポート]を選択し、3. で確認したポート番号(例：COM3)を設定し、[OK]をクリックします。

この際に「ソフト起動中は通信ポートを占有する」のチェックボックスがある場合は、チェックを付けてご使用下さい。(XA-P1 など一部の PC ソフトのみ)

※ チェックせずに使用されると通信時に通信エラーとなる場合があります。



(画面は XA-PA4 の画面です)



(画面は XA-P1 の画面です)

## 5. 通信エラーが頻発する場合

ご使用されるパソコンの機種によっては、通信エラーが起こりやすい場合があります。そのような場合には、以下の操作を行って下さい。

- (1) 上記の②で「ソフト起動中は通信ポートを占有する」のチェックボックスがある場合は、チェックが付いているか確認して下さい。
- (2) コントローラと通信ケーブル(PC-232-8-CAB※)を接続する前に、パソコンソフトの[リセット]ボタンなどをクリックします。通信エラーとなりますが、パソコンソフトの「ステータス」にある RS-232C のランプが緑色になります。この状態でコントローラに通信ケーブルを接続し、再度通信を行って下さい。
- (3) USBのコネクタが奥まで差し込まれ、しっかり接続されているか確認して下さい。

※ 型式が変更になりました。 MA-P1-CAB と同一です

## S U S 株式会社

お問い合わせ：SNETS営業 TEL:0537-28-8700 FAX:0537-28-8714  
 S U S ホームページ <http://www.sus.co.jp/>

製品改良のため、定価・仕様・寸法などの一部を予告なしに変更することがあります。